

## サステナブル（持続可能）経営の実践 「マツキヨココカラ & カンパニー社会貢献企画」

すべての子どもたちが未来への希望を持てるよう、売上の一部を日本財団に寄付

「未来の常識を創り出し、人々の生活を変えていく」をグループ理念に掲げ、日本全国 47 都道府県に 3,600 超の店舗、海外ではアジアを中心とする 6 エリアに 88 店舗（2025 年 9 月末現在）のドラッグストア・調剤薬局を展開する株式会社マツキヨココカラ & カンパニー（本社：東京都文京区、代表取締役社長：松本清雄）は、すべての子どもたちが、未来への希望を持ち、これからの社会を生き抜く力を育むことのできる機会と環境を提供する公益財団法人 日本財団の事業に賛同し、花王対象商品の売上の一部を日本財団へ寄付いたしました。（2025 年度の実施報告）



### ■マツキヨココカラ & カンパニー企画の概要

世界的なインフレーションで「生活応援」を行うべく、「お客様の生活を応援する」「お買い物をすることで、支援が必要な子どもたちに心の手をさしのべる」ことを目的として実施いたしました。

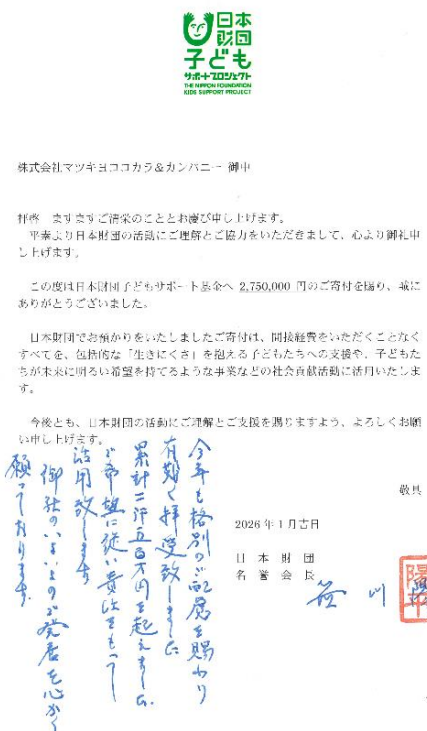
- ・ 実施期間：2025 年 9 月 1 日～9 月 30 日
- ・ 対象商品：花王アタック、ビオレ、メリット、クリアクリーン
- ・ 実施店舗：マツモトキヨシグループ・ココカラファイングループ（一部店舗を除く）
- ・ 寄 付 先：日本財団子どもサポート基金
- ・ 寄 付 金：2,750,000 円



クリアクリーン

Bioré

メリット  
merit





#### ■日本財団子どもサポート基金について

日本の子どもたちは、経済的、家庭的、そして学校生活など、さまざまな課題に直面しています。そうした課題が子どもの将来の選択肢が狭めてしまわないよう、子どものための多様な支援を創り出すため、日本財団は「日本財団子どもサポート基金」を設置しました。この基金は、困難を抱える子どもたちを支援し、すべての子どもが未来への希望を持てる社会の実現を目指しています。

日本財団が取り組む子ども支援の活動として、「子ども第三の居場所」があります。これは、家庭や学校以外の安全な環境で、子どもたちが自己肯定感や社会性を育み、生活習慣や学習習慣を身につける場所です。全国 261 拠点（2025 年 9 月末時点）で展開され、食事の提供、学習支援、体験活動などを通じて子どもたちの成長を支えています。そのほかにも、難病児支援や社会的養護出身者への奨学金など、包括的な支援も行っています。日本財団は、行政、NPO、企業、研究者など多様な主体と連携し、「みんなが、みんなの子どもを育てる」社会の実現を目指しています。

[https://www.nippon-foundation.or.jp/what/projects/child\\_support](https://www.nippon-foundation.or.jp/what/projects/child_support)



さまざまな団体・企業をつなぎ  
社会全体にサポートの輪を広げていく



▲子ども支援の活動「子ども第三の居場所」

#### ●当社グループが本件により貢献する SDGs 目標



#### ●当社グループの統合報告書 2025

[https://www.matsukiyococokara.com/sustainability/integrated\\_report/](https://www.matsukiyococokara.com/sustainability/integrated_report/)

# Find your "!"

WOW

## 株式会社マツキヨココカラ&カンパニー

日本全国 47 都道府県に 3,600 超の店舗とアジアにドラッグストア・調剤薬局を展開する東証プライム市場上場企業。マツモトキヨシグループとココカラファイングループおよびアンドカンパニーを擁し、「美と健康の分野でアジア No.1」の企業グループを目指し、同じ志を持つ「仲間」が集うべく連合体構想実現を推進しております。

コーポレートサイト：<https://www.matsukiyococokara.com/>

株式会社マツキヨココカラ&カンパニー グループ経営企画統括 広報室

Tel : 03-6672-7808

mail : mkccpr@matsukiyococokara.com

